

平成 20 年度 社会環境デザイン工学科 教室会議 議事録

日 時 2008 年 4 月 7 日 16 時～18 時

場 所 学科会議室

出席者 渡邊, 辻, 鶴飼, 片田, 清水, 及川, 伊藤, 半井, 松本, 蔡, 金井, 李

■学部教務（及川）

・情報処理

情報処理（3 年次開講）は、本年度より担当教員の変更および内容が大幅に変更となっている。
これにともない、前年度不合格者に対する対応を協議した。

・インターンシップ

本年度の説明会は「4 月 14 日 16：00～」に開催することとした。

■学科学務（及川）

・学科内委員会メンバー

学科内教育プログラム検討組織の平成 20 年度メンバーを確認した。

■広報（伊藤）

・イベント

イベントを行っているが、配布資料のイベント一覧にない場合は連絡のこと。

・SSH

桐高 SSH に参加する研究室を 4 月 11 日までに決定する。

・工学部案内

学科の概要と特色の部分を更新する（片田先生、及川先生、金井先生の協力による）。

■入試委員会（金井）

・本年度実施される入学試験の日程を確認した

■その他（渡邊）

・2 階の改装

学科会議室および機器室の 3 階への移動依頼に関して、了承することとした。

・後援会総会

本年度の講演会総会の日程について説明された。

・次回以降の日程

次回は、5 月 9 日（金）午後 4 時から開催することとした。

日 時 2008 年 5 月 9 日 16 時～19 時半

場 所 学科会議室

出席者 渡邊, 辻, 鶴飼, 片田, 清水, 及川, 伊藤, 半井, 松本, 蔡, 金井, 李

■項目

- ・大学院転入学（鶴飼）
修士課程 2 学年への転入学（10 月）応募者について合否判定を行った。
- ・大学院推薦入試（鶴飼）
大学院推薦入試の合格資格について議論を行った。
- ・学部転入学試験（金井）
編入学試験の面接担当者を決めた。
- ・新入生合宿（李）
6 月 14 日 15 日の 1 泊 2 日で、新入生合宿研修を行う。
- ・外部評価（半井）
委員会を 6 月 4 日と 11 日に開催する。外部評価委員への連絡は半井が行う。
- ・ツイニングプログラム（渡邊）
コンソーシアムへの参加について議論を行い結論を出した。
- ・経費申請（渡邊）
教育研究環境重点整備費（設備関係）へ来年度も継続して申請するとした
- ・人事関連（渡邊）
学科意見を集約した。
- ・予算関連（渡邊）
競争的資金の間接経費についての報告ならびに意見の集約をした
- ・留学生センター設置にかかる室移動（渡邊）
会議室と機器室の移動に必要な要求事項をまとめた・まちなかキャンパス（辻）
- ・国際交流・学生支援委員会（辻）
平成 20 年度前期欠席調査の実施に際して、2 年生は測量学実習を、3 年生は建設工学実験 I を対象にすることとした。
- ・まちなかキャンパス（辻）
前橋商工会議所まちなかキャンパスに参加することとし、各研究室から 1 講義科目を出し、90 分間で 8 回の講義のシラバスを出すこととした。
- ・建築士（辻）
建築士試験の受験資格要件の 5 月 14 日の説明会に、学科担当者が出席し、すでに提出した事前確認の書類からの今後の対応を調査することにした。
- ・学科の将来ビジョン
本学科の将来の方向性に関する議論を行った。本議論は、今後も継続する。

平成 20 年度 社会環境デザイン工学科 教室会議 議事録

日 時 2008 年 6 月 6 日 (金) 16 時～18 時半

場 所 学科会議室

出席者 渡邊、辻、鶴飼、若井、伊藤、半井、蔡、李

議題

- ・入試委員会 (金井代理渡邊)
編入学試験の実施についての諸事項を確認した
- ・大学院推薦入試 (代理渡邊)
応募基準に関する時候の確認をした
- ・企業合同説明会 (辻)
国際交流・学生支援委員会からの依頼のあった平成 20 年度の企業合同説明会の実施に係るアンケートについて、昨年度と同様で良い内容で、回答をすることになった。
- ・建築士 (辻)
5 月 14 日の説明会の報告を、資料に基づいて行った。受験資格要件が厳しくなり、学歴要件と指定科目の履修が必要になる。当学科の対応として、今後とも議論を続けていくが、先に提出した「事前確認」の結果を踏まえて、正式に決定する。
- ・新入生合宿研修について (李)
 1. 6 月 14 日～15 日に新入生合宿研修を行う。
 2. 合宿研修内容や経費分担方法の見直しについて議論をした。
- ・広報：理科体験教室とテクノドリームツアー (伊藤)
5 研究室でローテーションとする。各研究室は 5 年に 1 回各々を担当。
- ・広報：企業懇談会 (伊藤)
8 月最終水曜日に開催。今年は就職担当教員 2 名を配置する。
外部評価を目的として学科の取り組みを紹介するブースを設けることを再確認した。
- ・ツイニングプログラム (渡邊)
前回議論した学科の決定を先方に連絡して了解を得た旨の報告があった。
- ・諸連絡 (渡邊)
留学生 (3 年生) の在留資格申請手続きに関する報告があった。
土木技術者資格試験 (2 級) の受験案内について説明された
6 月 28 日 (土) の後援会における学科見学・説明会の方法と協力依頼がなされた。

日 時 2008 年 7 月 4 日 16 時～17 時 30

場 所 会議室

出席者 渡邊, 及川, 伊藤, 金井, 松本, 李

議題

1. 教務関係 (及川)

- ・学科の入試科目の設定や入学生の学力の実情などを踏まえ, 本学科における入門科目 (数学, 物理, 化学, 生物) の必要性に関する意見交換を行った。

2. 学務関連 (及川)

- ・8月27日の企業懇談会では, JABEE 関連「外部評価会議」の一環として, 外部からの参加者から学科の教育体制に関する意見を伺うためのブースを設ける。

3. 広報関係 (伊藤)

- ・アドミッションポリシー
学習教育目標に照らし, アドミッションポリシーに若干の修正を加えた。
- ・学科リーフレット
新しい学科リーフレット作成の進捗状況, 作成費用, 更新費用を報告した。
- ・オープンキャンパス
オープンキャンパス (7/26, 9/27) での学生および教員の協力をお願いした。
- ・企業懇談会
企業懇談会 (8/27) 当日に不在が確定している教員はご連絡下さい。
- ・高校生の学科見学
高校生の学科見学の実施状況を報告した。

4. 授業評価および公開授業について (松本)

- ・授業評価アンケートが実施される。
本年度から大学院講義も対象
- ・公開授業が実施される
期間は 7/7(月)～7/18(金)

5. 1 年生関連 (李)

- ・新入生合宿研修の実施状況について報告をした。
- ・2009 年赤城青少年交流の家の予約状況を報告した。

6. その他 (渡邊 (辻))

- ・建築士
建築士課程認定について議論
- ・リサーチプロポーザル (渡邊)
8月1日15時から藤田英樹氏のリサーチプロポーザル開催

平成 20 年度 社会環境デザイン工学科 教室会議 議事録

日 時 2008 年 8 月 5 日 17 時～19 時

場 所 学科会議室

出席者 渡邊, 辻 (冒頭のみ), 清水, 及川, 伊藤, 半井, 蔡, 金井

7 月 17 日～24 日にメール審議を行い, 25 日～29 日に投票を行った建築士受験資格申請の是非と学科の方向性に関して, 投票結果が説明され, 建築士受験資格申請を取りやめることが過半数 (8/14) をもって決定したことを確認した.

関連して今後の対応などに関する議論を行い, 詳細については次回の教室会議において継続して議論を行うこととした.

平成 20 年度 社会環境デザイン工学科 教室会議 議事録

日 時 2008 年 8 月 22 日 14 時 30 分～16 時

場 所 学科会議室

参加者 渡邊, 鶴飼, 小葉竹, 清水, 伊藤, 半井, 松本, 金井, 蔡

1. 建築士受験資格取りやめについて

- ・ 建築士取りやめにもなって必要となる検討事項を整理し, 議論を行った. 取りやめの事実については, 積極的に広報し, 誤解が生じないように十分配慮することとした. カリキュラムや入試科目についての検討は, 今後継続して行うこととした.
- ・ 広報においては, 近隣の高校生向けに, 典型的な土木の魅力を伝えることを中心とすることとした.
- ・ 第一は社会基盤整備であり, 「防災」や「環境」は付随する研究面での特色として扱う.
- ・ 数年前に作成した共通の説明用 PPT について, 内容の再点検とアップデートを行う.
- ・ 研究室担当の数枚に関しては, 各研究室で見直しを行う.

2. 企業懇談会について

- ・ 27 日の企業懇談会に向けた準備を依頼. 詳細はメールを再送. (伊藤)
- ・ JABEE 関連についての意見集約方法について説明. (半井)

3. 実験の取り組みと今後の対応が承認された.

日 時 2008 年 9 月 5 日 16 時～17 時 30 分

場 所 会議室

出席者 渡邊, 及川, 伊藤, 金井, 蔡, 李

議題

■教務委員

1. H21 年度の「高等学校生徒向け公開講座」の講義選出
2. H21 年度の「科学技術論」の講師選出
3. H21 年度の荒牧開講科目についての確認

■学務委員

1. 外部評価会議の報告
 - ・内規に基づき 3 つの機会で開催した。
 - (1) 第一回外部評価会議
 - (2) 第二回外部評価会議
 - (3) 企業懇談会の分科会での意見収集
 - ・(1)と(2)に共通した指摘事項として、「PDCA がうまく回っている」とする。具体の基準があるとよいという指摘があった。これについては、教育システム検討委員会にて議論する。
 - ・他にもっと有効な方法があれば学務委員などで検討していく。

■広報関連 (伊藤)

1. 建築士取りやめ対応に関する報告
 - ・対応について報告した。
2. 企業懇談会についての報告
 - ・昨年从他学科に揃えたポスター展示による方式について意見を聞いた。
3. 第一回オープンキャンパスのアンケートについての報告
 - ・本学科を見学した参加者のうち 88%が「良かった」と回答。好評であった。
4. 第二回オープンキャンパス
 - ・9月27日に開催。第二回も第一回と同様の実施内容とする。

■その他 (蔡, 渡邊)

1. 防災訓練が 10 月 22 日に行う予定。
2. 新技術フェアが 10 月 15 日 - 16 日に開催予定。

平成 20 年度 社会環境デザイン工学科 教室会議 議事録

日 時 2008 年 10 月 7 日(火) 16 時～19 時

場 所 学科会議室

出席者 渡邊, 鶴飼, 及川, 伊藤, 半井, 蔡, 金井, 松本, 李

議事

■学部教務委員会

(1)学修原論発表会

平成 20 年 10 月 18 日 (土) 13:00～15:30 総合研究棟 501 号室・506 号室にて実施予定。

(2)ベストティーチャー賞

選出対象学科は毎年度 3 学科。平成 20 年度の対象学科は建設工学科、機械システム工学科、電気電子工学科の 3 学科。選抜対象は「助手を除く専任教員のうち、単位認定を行った教員」。投票は「学部 4 年、M1、M2」。

(3)高校生向け公開講座

次年度の希望科目について検討された。

(4)導入教育

次年度実施を検討中の「物理」について議論された。

■インターンシップ担当 (及川)

・平成 20 年 10 月 29 日 (水) 13:00～。例年通り終了後に懇談会を予定。

■3 年担任 (及川)

・研究室配属：配属ルールは昨年度と同じ。説明会は 10 月 22 日午後実施予定。

■推薦入試 (金井)

・11 月 21 日に実施させる学部推薦入試の実施方法について議論した

■授業評価 (松本)

- ・前期分の授業評価の結果を全教員宛てにメールすること
- ・10/14 から 10/28 の 2 週間を公開講座の期間とすること
- ・11/11, 15:00 から, 学生委員との懇談会を行うことを決定した。

■カリキュラム (松本)

・来年度の基礎力学を 1 年後期に実施する旨報告した。

■大学院教務委員会 (鶴飼)

・大学院教務委員会の担当について報告。

■教育成果点検評価委員会 (鶴飼)

15 時から開いた第 2 回委員会の報告を行った。

- (1) 前期科目の成績表の確認作業が終了次第、学科教員へ回覧する。成績の悪い学生への対応を考えるために、11 月ころに第 3 回委員会を開催する予定。
- (2) 今後の学科のあり方について議論していくことの必要性が指摘された。特に、高校生に魅力ある説明を考えることが必要である。伊藤委員が作成した学科説明用のパワポを教室会議で披露してもらい、議論を進めて行くことにした。

■ 学科長諸連絡（渡邊）

- ・ 審査書類について
審査書類の簡素化を学科意見として了承することとした。
- ・ 10/15-16 のぐんま新技術フェアへの出展について
パネルの数と担当を決定した。
- ・ 桐生市からのアンケート依頼
各学年への配布と回収の方法を決めた。締切 10 月 27 日。
- ・ 工業会からの卒業生への連絡依頼
各研究室を通じた連絡の方法でできる範囲で対応することとした。
- ・ 運営費交付金について
配分額について後ほど各研究室へ連絡することとした。
- ・ 土木学会関東支部大会の開催アンケートについて
開催の可否を決定した。
- ・ 1 級土木施工管理技士受験資格の申請について
新学科の学生を対象とした申請を行ったことが報告された。

■ 高校生向け学科説明 PPT（伊藤）

- ・ 教育成果点検評価委員会の議論に基づき、高校生向け学科紹介のデモを行い、意見交換を行った。

日 時 2008 年 11 月 11 日(火) 16 時～**時

場 所 学科会議室

出席者 渡邊, 清水, 及川, 伊藤, 蔡, 金井, 松本, 李, (途中まで半井)

議事

■学部教務委員会 (及川)

- ・教養教育科目の分野別科目の履修方法について

現行ルールでは、工学部学生には「分野別科目 (人文分野・社会分野・自然分野)」と「外国語 (英語以外)」から 8 単位取得を義務付けてきたが、分野別科目の取得に偏りが目立つことから、これを是正するために、8 単位の内訳を指示するルールへ変更することが提案されており、学科意見としてはこれを了承することが確認された。なお、この内訳とは「外国語 (英語以外)」と「分野別科目 (人文分野・社会分野)」から 6 単位以上、「分野別科目 (自然分野)」から 2 単位以上、とするものである。

■3 年担任 (及川)

- ・研究室仮配属の日程は下記の通り。

11/11～11/17：学生間で調整

11/18～11/26：面接および調整期間

■学内業務分担の変更 (及川)

- ・学修原論の業務は、現行では教務委員マターとなっているところを、平成 21 年度以降は 2 年担任マターとすることが提案され、了承された。
- ・インターンシップの業務は、現行では教務委員マターとなっているところを、平成 21 年度以降は 3 年担任マターとすることが提案され、了承された。

■推薦入試 (金井)

- ・推薦入試の実施方法を確認した

■学修原論について (半井ほか)

- ・次年度から学修原論の主題である「地域の環境と安全」で再統一することを確認した。

具体的には、各教員が課題設定において「地域の環境と安全」というテーマに沿うように指導するとともに、発表会においては「地域の環境と安全」というテーマとの合致性を評価項目に加える。教員間の指導方法のバラツキについて、学科独自の授業評価アンケートを実施した上で、必要があれば改善を検討する。

■大学院進学 (半井ほか)

- ・現在の 4 年生に対して、進路選択についてのアンケートを実施し、学生の考えを踏まえた進路指導計画を検討する。

■広報 (伊藤)

- ・工学部ニュースに掲載するので、教員および学生の受賞や研究会の立ち上げなどがあれば、11 月 19 日までに連絡をお願いします。受賞記事は工業会 (蔡先生) の方にも掲載します。

■学科長諸連絡 (渡邊)

- ・今年度の卒論発表会と修士公聴会の日程についての提案

修士公聴会：2 月 18 日 (水) 卒論発表会：2 月 27 日 (金)

- ・次回の教室会議 (判定会議) 11 月 21 日 (金) 午後 4 時～

平成 20 年度 社会環境デザイン工学科 教室会議 議事録

日 時 2008 年 12 月 9 日(火) 16 時～20 時

場 所 学科会議室

出席者 渡邊, 辻, 鶴飼, 片田, 若井, 半井, 及川, 伊藤, 金井, 松本, 李

議事

■次年度以降の入試・広報戦略方針（片田）

・次年度以降の入試と広報は連携して対応することとし、入試・広報担当グループを設置することとなった。入試の募集人員を再考する方向で検討を行った。

■入試委員（金井）

・来年度以降の入試について議論した

■学部教務（及川）

- ・平成 21 年度以降の TOEIC/TOEFL の実施方針について、審議された。
- ・次年度専門科目時間割について確認された。
- ・荒牧開講「英語」への習熟度別クラス編成の導入について、審議の結果、本学科も「導入する」こととなった。
- ・「工業力学演習（夜間、後期 1 年、水曜 1935-2105、太田）」について、H21 年度と H22 年度は若井先生・蔡先生が担当することとなった。

■親睦係（金井）

- ・新年会を 1 月下旬に実施する予定
- ・月 1 回昼食会を開催する（教室会議の開催される日に開催，毎月初め親睦係が案内をだす）

■学科長からの諸連絡（渡邊）

- ・概算要求書類について学科からの要求事項を決定した。

平成 20 年度 社会環境デザイン工学科 教室会議 議事録

日 時 2009 年 1 月 13 日(火) 16 時～18 時

場 所 学科会議室

出席者 渡邊, 辻, 鶴飼, 清水, 若井, 半井, 及川, 伊藤, 松本, 蔡, 李

議事

■次年度の入試・広報

- ・スケジュール等を確認した上で、最終決定を行う。

■学部教務（及川）

- ・TOEIC の導入や物理学入門の開講について連絡をした。
- ・平成 21 年度入学者向け学修案内の内容を検討した。

■大学院教務（鶴飼）

- ・平成 21 年度の講義時間割表を該当者に送るので、1 月末までに記入をおねがいしたい。

■国際交流（辻）

- ・留学生受け入れ可能数調査について：メールで依頼しました調査で、予定のある方は 1 月 14 日までに、辻までメールにて通知のこと。

■新入生合宿（李）

- ・平成 21 年度の 1 年生担任の人選を早期に決める必要性について報告した。

■諸連絡（渡邊）

- ・次回は 2 月 10 日。

平成 20 年度 社会環境デザイン工学科 教室会議 議事録

日 時 2009 年 2 月 10 日 16 時～19 時

場 所 学科会議室

参加者 渡邊, 伊藤, 及川, 金井, 蔡, 松本, 半井

議事

■大学院教務（清水代理伊藤）

- ・博士前期課程、博士後期課程ともに TOEIC、TOEFL のスコアに基づく大学院教務委員会の提案内容に対して、本専攻も異議なし。

■学部教務（及川）

(1)卒論関係

- ・概要は発表会 2 日前の 2 月 24 日 17:00 までに、各研究室で取りまとめた上で近藤さんへ提出。
- ・卒論本体については、各研究室の責任のもとで提出させ管理する。
- ・発表会評価シートは昨年 of 書式を踏襲する。

(2)工学部学位授与式（シルクホール）での学位記受領者（正・副）の選出

- ・正：森田卓 副：塩津絵理

(3)大学全体の学位授与式（前橋）での学位記受領者

- ・森田卓（成績上位者）

(4)工業会での表彰

- ・M2 を 1 名（卒論発表会での最優秀発表章の者）
- ・B4 を 1 名（修論発表会での最優秀発表章の者）

■入試（金井, 渡邊）

- ・今年度の入学試験スケジュールを確認した
- ・次年度以降の入学試験の実施方法について議論した

■点検シート（蔡）

- ・4 年生の JABEE 点検シート（学習・教育目標達成度計算表および学習保証時間の計算表）を各研究室が回収し、各学生の達成度および学習保証時間を点検した上で、教育成果点検委員会委員の蔡まで提出する。提出期限は 3 月 2 日。

■新入生合宿（松本）

- ・これまで 1 泊 2 日で行っていた新入生合宿研修を、次年度より日帰りとする。
- ・基本的には桐生キャンパスにて、各種説明、交流会および研究室紹介を行うこととし、詳細は後ほど改めて審議する。

■研究室配属方法（半井）

- ・先に決定していた単位取得数を考慮した研究室配属用成績算出の方法について具体的な提案を行った。本日は十分な審議時間が取れなかったため、メールで回覧した後、次回教室会議にて決定する。

■その他（渡邊）

- ・聴講生の受け入れについて審議した。
- ・次回は 2 月 18 日の修論審査後

平成 20 年度 社会環境デザイン工学科 教室会議 議事録

日 時 2009 年 3 月 10 日 16 時～17 時

場 所 学科会議室

参加者 渡邊、鶴飼、辻、若井、松本、蔡、金井、及川、伊藤

議事

■学部教務（及川）

1. TOEIC テストの受験に関する資料案
2. 学生対応
3. 入学式への学生参加を促してください（現 4 年で院進学者）.
4. 物理学入門の受講対象者
 - ・全入試が終了次第，高校で物理（物理 1，物理 2）を受けていない学生をリストアップ
5. 学生のアル中の注意喚起（飲み会の多い時期なので）
6. やむを得ない理由がある場合，大学院生も学部の教職科目を履修することが可能です.
7. 授業料未納学生
 - ・年度の末日までに授業料の完納が確認されない場合は除籍となる.

■入試（金井）

- ・後期日程入試の実施方法を確認した

■新入生合宿（松本）

- ・研修会の目的を確認した（次年度の新入生研修会終了後に再確認）
- ・今後，交流会は廃止
- ・次年度は桐生の街，および桐生キャンパスの見学を行うことが決定された.

平成 20 年度 社会環境デザイン工学科 教室会議 議事録

日 時 2009 年 3 月 18 日 10 時～10 時 30 分

場 所 学科会議室

参加者 鵜飼、清水、若井、及川、金井、李、松本、半井

議事

■入試判定

- ・後期入学試験についての判定を行った。

■学部教務

- ・退学者についての確認を行った。

■議事録

- ・これまで議事録のとりまとめを担当していた半井が長期不在となるため、今後の議事録の作成方法については、片田新学科長に検討を依頼することになった。

■進路アンケート

- ・大学院進学に関して実施したアンケート結果の活用方法の議論については、渡邊新大学院教務委員にご担当を頂くことになった。なお、修士課程の定員枠も含めた検討が望ましいとの意見が出た。

■カリキュラム検討 WG

- ・当初予定していた専門科目の開講時期の前倒しの作業が進んでいないが、大学入試科目の変更によって物理未履修者が入学することが予想されるため、カリキュラムの設計自体を見直した上で、具体的な作業を進めることとする。すでに片田新学科長が検討を開始しているということなので、新学科長の指示に従って作業を進める。

■実験改善 WG

- ・後期実験の実施結果および今後の対応について報告がなされ、了承された。